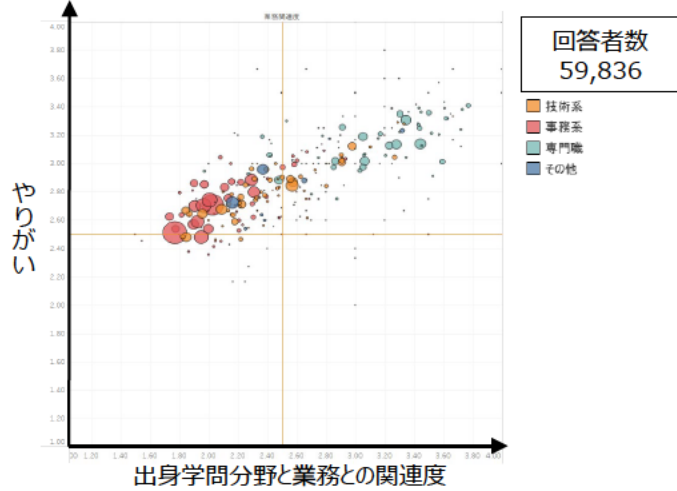


# 人材育成に係る産業界ニーズの分析結果について（概要）

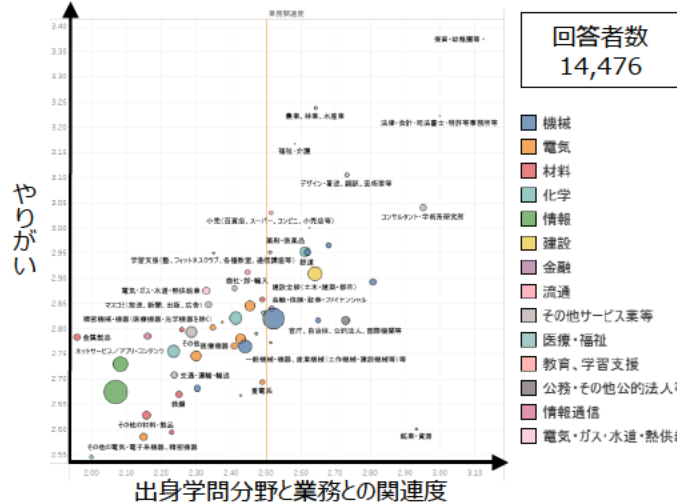
年齢（20歳以上45歳未満）、学歴（高等専門学校・大学院・大学院卒業・修了）、勤務形態（正社員、契約、自営業等）を条件に、**社会人約6万人にWEBアンケート**を実施。（実施時期：2021年6月）

## <出身学問分野・業務の関連度と「やりがい」との関係>

出身学問分野と業務との関連度が高いと、やりがいも高い傾向。

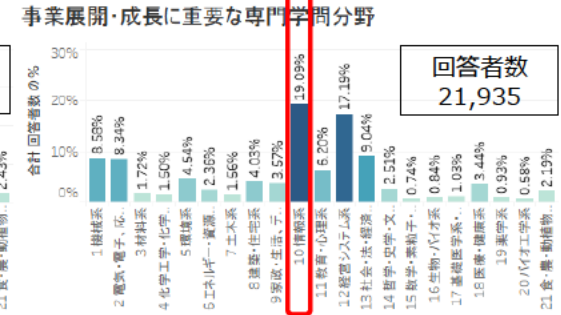
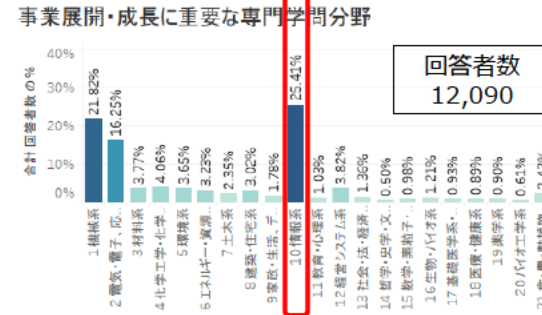
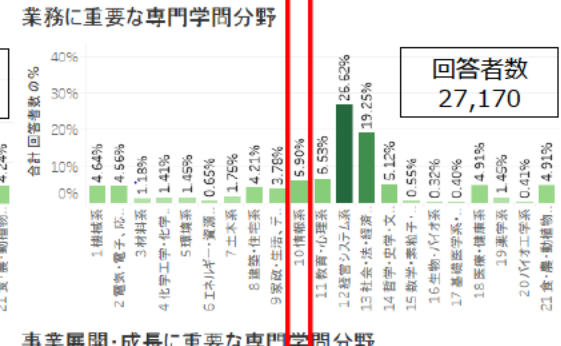
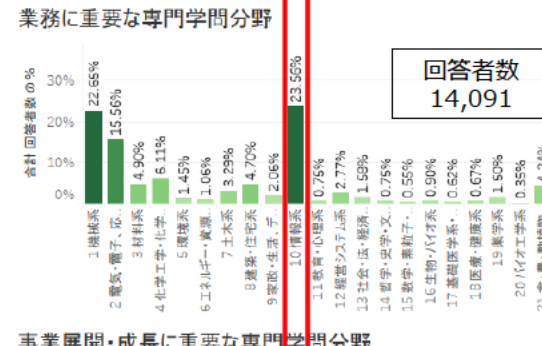
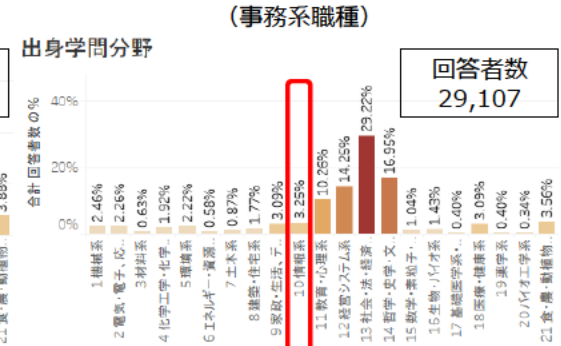
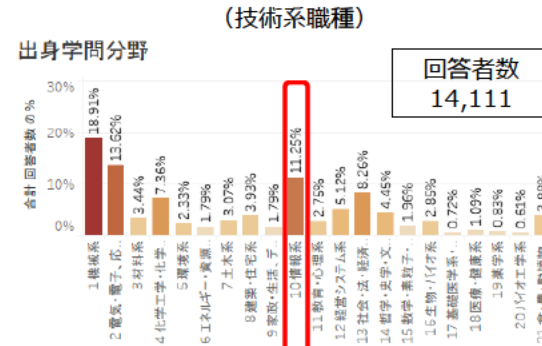


情報業種・技術職は、関連度・やりがいともに比較的低い傾向。



## <出身学問分野、業務に重要な分野、事業展開・成長に重要な分野>

技術職だけでなく事務職においても、情報分野が事業展開・成長に重要との回答が多い。



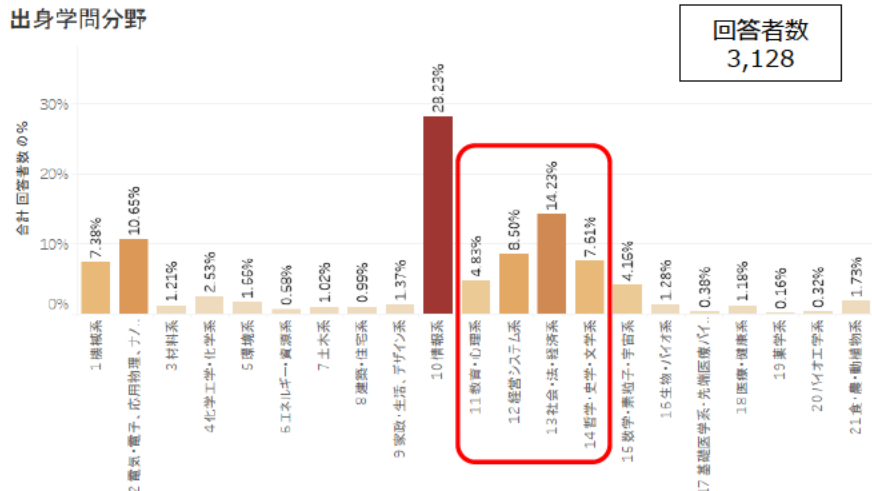
→ 学びはやりがいにも影響する可能性。足元の業務に加え、今後、情報分野の重要性はますます増大。

# 人材育成に係る産業界ニーズの分析結果について（概要）

年齢（20歳以上45歳未満）、学歴（高等専門学校・大学院・大学院卒業・修了）、勤務形態（正社員、契約、自営業等）を条件に、社会人約6万人にWEBアンケートを実施。（実施時期：2021年6月）

## <情報業種・技術職における出身学問分野>

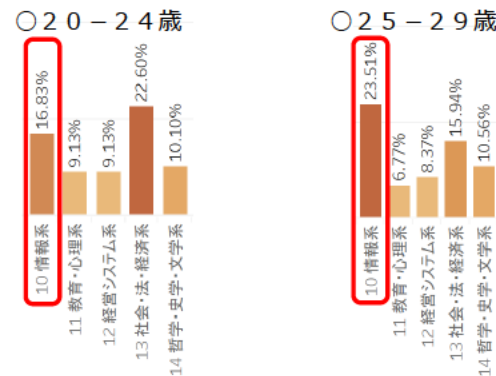
文系の出身者が多く、大学での学びと業務で重要な分野にギャップがある。



## <情報業種・技術職における出身学問分野（世代別）>

若年層は情報系の出身者が少なく、文系出身者が多い傾向。

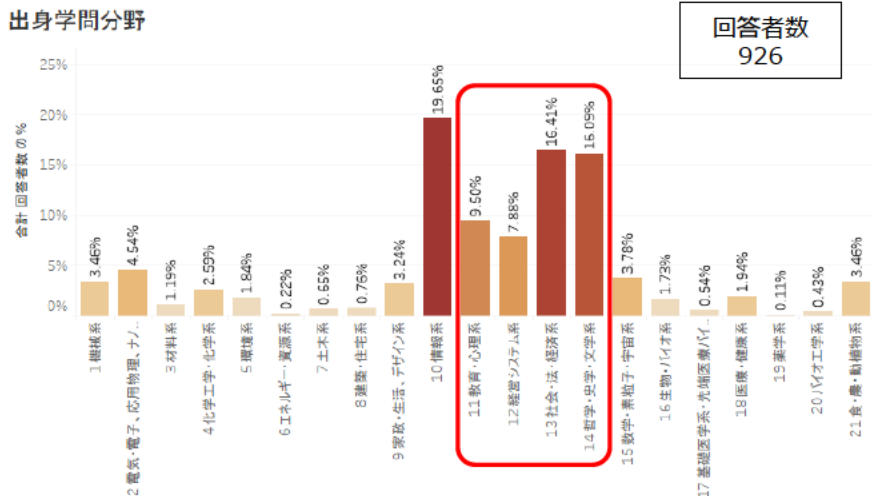
※出身学問分野のうち、情報系・文系のみ抜粋



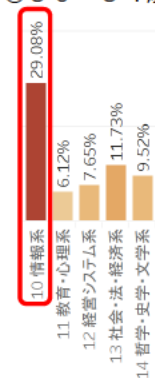
文系出身者割合：51%  
回答者数：208

文系出身者割合：42%  
回答者数：502

女性の回答に絞り込むと、文系の出身者が多い傾向がより顕著になる。

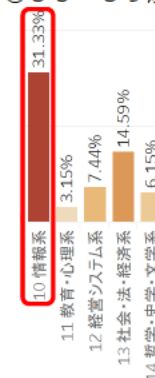


○ 30 - 34 歳



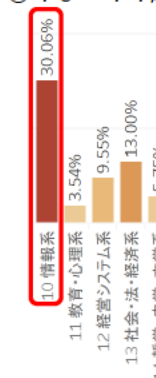
文系出身者割合：35%  
回答者数：588

○ 35 - 39 歳



文系出身者割合：31%  
回答者数：699

○ 40 - 44 歳



文系出身者割合：32%  
回答者数：1,131

→ 業務における情報分野の重要性が高まる中で、社会のニーズに沿った情報分野の人材育成が喫緊の課題